

4 インマヌエル

インマヌエル インマヌエル
主の名は インマヌエル
ともにおられる わが主イエス
インマヌエル

13 御手の中で

1. み手の中で すべてはわかる賛美に
わがゆく道を 導きたまえ
あなたのみ手の中で
2. み手の中で すべてはわかる感謝に
わがゆく道に あらわしたまえ
あなたのみ手のわざを

新聖歌70番 「朝日は昇りて」

- 1 朝日は昇りて 世(よ)を照らせり 暗きに住む人
来たり仰げ 知恵に富みたる主 世にいでたり
さとりなき人は 来たり学べ
- 2 力に満つる主 世にのぞめり か弱き人びと
来たりたのめ 安きをたまう主 世にくだれり
苦しめる人は 来たり受けよ
- 3 救いを賜(たま)う主 世に生まれぬ すべての人びと
来たり祝え 天地(あめつち)しらす主 世にあらわる
よろずのもの皆 どよみ歌え

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌80番 「天(あめ)なる神には」

- 1 「天(あめ)なる神には み栄えあれ
地に住む人には 安(やす)きあれ」と
み使いこぞりて ほむる歌は
静かに更(ふ)けゆく 夜(よ)に響けり
- 2 今なお み使い 翼(つばさ)を伸(の)べ
疲れしこの世(よ)を 覆(おお)いまもり
悲しむ都(みやこ)に 悩む鄙(ひな)に
なぐさめ与(あた)うる 歌を歌う

【次】

新聖歌80番 「天(あめ)なる神には」

- 3 重荷を負いつつ 世(よ)の旅路(たびじ)に
悩める人びと 頭(かしら)を上げ
栄(は)えあるこの日を たたえ歌う
楽しき歌声 聞きて憩(いこ)え
- 4 み使いの歌う 安(やす)き来たり
ひさしく聖徒(せいと)の 待ちし国に
主イエスを平和の 君(きみ)と崇(あが)め
あまねく世(よ)の民(たみ) 高く歌わん

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン